

## 大ホール残響時間

音響反射板設置 残響可変装置反射性（壁面全閉）の場合  
空席時 500Hz **2. 0 秒**（満席時推定 1. 8 秒）

音響反射板設置 残響可変装置吸音性（壁面全開）の場合  
空席時 500Hz 1. 8 秒（満席時推定 1. 6 秒）

袖幕、引割幕、ホリゾン幕設置状態 残響可変装置吸音性（壁面全開）の場合  
空席時 500Hz **1. 5 秒**（満席時推定 1. 3 秒）

### **特徴**

音響反射板設置の場合、低音域の 100Hz で 3. 0 秒と伸び、中音域で 1. 9～2. 0 秒、高音域の 4000Hz で 1. 5 秒と少しずつ短くなっている。

### **低音域の豊かな響き。**

袖幕、引割幕、ホリゾン幕設置状態の場合、低音域の 100Hz で 2. 5 秒、中音域で 1. 4～1. 5 秒、高音域の 4000Hz で 1. 2 秒となっている。

## 小ホール残響時間

音響反射板設置の場合

空席時 500Hz **1. 7 秒** (満席時推定 1. 5 秒)

袖幕、引割幕、水平幕設置状態の場合

空席時 500Hz **1. 3 秒** (満席時推定 1. 2 秒弱)

### **特徴**

音響反射板設置の場合、低音域の100Hz で1. 5 秒と伸びが無く、高音域の1000Hz から 3150Hz までの周波数範囲で1. 9 秒とやや伸びている。

**高音域の長めの響きを感じることによる響きのある印象。**

袖幕、引割幕、水平幕設置状態の場合、低音域の 100Hz で1. 5 秒強とやや伸びているが、高音域の 1000Hz から 4000Hz までが1. 4 秒から 1. 5 秒弱とほぼ平坦であり、高音域の 5000Hz 以上で徐々に響きが短くなっている。